

「スペース・イオ」とは「In・Out」が自由にできる空間を意味します。また、「IO」はイタリア語で「私」のことで、これらの意味を含んで名付けられました。

## 前向きにチャレンジする姿が見られます

今までちゅうちょしていた個別学習や集団での学習に参加し始めた人、昼食を挟み午後まで学習をするようになった人、初めて受ける定期テストに向けて勉強を進めている人。それぞれが前に進もうと努力する姿が見られるようになりました。個別学習や集団での学習、スポーツ、調理、校外での体験など先生方や友達との交流を通して、子どもたちは徐々に自分に自信がもてるようになってきたように感じます。

スペース・イオでは、7月2日から在籍校の先生方と児童生徒についての情報交換期間を設けています。子どもたちのこれまでの頑張りを伝え、在籍校の先生方と協力しながら支援にあたり、子どもたちの成長を支えていきたいと考えております。



7月	在籍校担任等との情報交換期間(2日～20日) 保護者懇談会(14日) 自学自習・中3トライアル(19日～20日) 夏季閉所(7月23日～8月23日)
8月	夏休み明け連絡タイム・SB5開始(24日)

## 保護者懇談会のご案内

平成30年7月14日(土)  
午前10時から12時まで  
明德館ビル2階 大講義室

### 【内容】

- ・講話 渡部泰弘氏  
(県立医療療育センター小児科)  
「不登校・登校渋りの子に親はどう関わるか」
- ・保護者懇談  
小グループに分かれて行います。

## 相談タイムのお知らせ(7月・8月)

【担当】 佐藤 健 先生

【対象】 スペース・イオ児童生徒・保護者

【場所】 スペース・イオ相談室

【期日】 7月 3日      7月10日      7月17日  
8月28日      8月29日

### 【申込み方法】

児童生徒のみなさんは学習計画書に記入してください。  
保護者の方は電話でスペース・イオにお申し込みください。

## ＝ 秋田大学大学院生実習 ＝

6月12日から14日まで、秋田大学大学院生がスペース・イオで実習を行いました。感想と子どもたちへの一言を御紹介します。今後、9月から10月までに3人の実習を予定しています。

「スペース・イオのみなさん、3日間だけでしたがみなさんに関わることができてとてもうれしかったです。みなさんはいろいろな不安を抱えているのだと思います。大事なことは不安をなくすことではなく、抱えたままでも動きだせることです。スペース・イオに来ているみなさんにはその力がすでにあります。どうか、自分のペースで動き出してください。」



# 学習の様子



自学自習



スタディ・ワーク理科  
「顕微鏡で見る小さな世界」



個別学習



スタディ・ベーシック理科  
「火を噴く大地」



スタディ・ワーク社会  
「御隅櫓見学」



エンカウンター「共同絵画」



スタディ・ベーシック国語  
「読書の楽しみ」



IOアート「描いてみよう」



SST「心と体のつながり」



音楽リラクゼーション  
「涙そうそう」「少年時代」



IOレクリエーション  
「パンケーキ作り」



IOクラブ「ギター」

## IO科学クラブの研究に齋藤憲三・山崎貞一顕彰会より助成金

IO科学クラブでは、今年度「ロボットを制御するプログラムの開発」という研究課題でロボットプログラミングの研究に取り組んでいくことになりました。この研究に対して齋藤憲三・山崎貞一顕彰会から助成金を受けることができました。6月から10名で活動を始めています。今後も参加者を募っていく予定です。



研究助成認定証交付式

スタッフ紹介や行事予定などは秋田明德館高等学校のホームページからご覧いただけます。  
HPアドレス <http://www.meitoku-h.akita-pref.ed.jp/tsuu/io/INDEX.html>